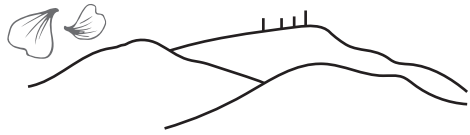


# Youth Manna

2021/5/10 - 5/16



マルコ 1:35

さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。

2021/5/10(月)

## Ⅰ 歴代誌 10 章

イスラエルの初代の王、神に選び出された王の器であるサウルの最期。

サウルは、この世的に見れば決して悪い王様ではありません。イスラエルの民のために尽力し、貢献した王様でした。しかしサウルは戦死しました。13,14 節から、それが「主の信頼を裏切った不信の罪のゆえ」と書いてあります。

サウルは積極的に悪いことをしたわけではありませんでしたが、神様に信頼すること、神様とともに歩むことを軽んじました。それこそが彼の大きな問題でした。

神様が私たちに最も大事にしてほしいと思っていることは何だろうか。考えよう。そして聖書にどう書いてあるか調べてみよう！イエス様にとどまることに、今日も真剣に向き合って歩もう！！

2021/5/11(火)

## Ⅰ 歴代誌 11:1-21

ヘブロンで、ダビデがイスラエルの王に即位しました。この時にエルサレムを攻め取りますが、実はエルサレムは、ヨシヤの時代以来ずっと征服できずにいた場所でした。古くは、アブラハムがイサクをささげたモリヤの地であり、ソロモンの時代に神殿が建つ場所であり、イエス様が十字架にかかれる場所です。神様はこの都を通して多くを私たちに語られています。

神様はダビデを選ばれましたが、その周りに彼を支える数々の人材を置かれました。特に三勇士はダビデ王に忠実でした。

主人に対する忠実さに目を留めよう。私たちは愛する主に対して、忠実な者となれているだろうか。普段どれだけ神様のことを考えているだろう。主人の心を知る忠実な者として歩めるように祈ろう！

2021/5/12(水)

## Ⅰ 歴代誌 11:22-47

三勇士は別格であったが、ダビデはここに挙げられている人々も同様に大切に受け止めていた。国は数多くの人々によってこそ支えられ、働きを維持している。そういう人々がいなければ、ダビデであろうと何もできないだろう。後の南ユダ王国にも見られるように、どれほど信仰深い王がいても、民全体が神への熱心を持つようにならなければ、国の歩みは変わらない。社会全体で、皆の思いが主へと向けられていくことの必要性がわかる。

同じく神様を信じるものとして、ともに歩む仲間が与えられていることを感謝しよう！

2021/5/13(木)

## Ⅰ 歴代誌 12:1-18

サウルに追われペリシテ側に亡命中のダビデの元に集まってきた人々が今日の箇所記されている。その中にはサウルの部族であるベニヤミン人が名を連ねている。サウルについていた方が有利なのにダビデが次の王だという確信を優先した。

更に、ベニヤミンとユダの人々もダビデの元に来たが、最初信用出来ずにいたが、神様の言葉を聞いたアマサイの言葉を聞き、ダビデは彼らを歓迎し、信頼をおいた。

苦しい時、神様は助けを置かれる。それが私たちの望む形かタイミングかは分からない。それでも神様は救われる。ただただ信じ、祈り、信頼しよう！！！！

2021/5/14(金)

## Ⅰ 歴代誌 12:19-40

ダビデに味方した人々としてマナセ族が最後に紹介された後、23 節以降は、ダビデがイスラエルの王として迎えられた時に集まった人々のことが記されているよ。後で加わった彼らも、ダビデが王となることを受け入れ、心を一つにして集まりました。

彼らはダビデに対する主のことばを知り、自ら進んで集まった人たちでした。私たちの神様に対する態度や、教会のビジョンに対する向き合い方はどうだろうか？神様から語られていることにユースの皆も積極的に参加していこうね！

そして集まった人たちの心は一つとなっていて、そのことを皆が喜んでいました。僕らもイエス様にあって一つとされていることを喜ぼう！そこにある祝福に目を留め、互いのために祈り合おう！今日誰か自分以外の人のために祈る時を持とう！

2021/5/15(土)

## Ⅰ 歴代誌 13 章

神の箱は神様の臨在を表すためにモーセの時に作られたもの。神様を熱心に求めていたダビデは、その箱を国の真ん中におきたいと思いついて計画を立てた。けれど、運んでいるときに落ちそうになった箱を押さえたウザが主によって命を落とすということが起こってしまった。

それはウザ自身が触っていいと、神様の臨在に対して軽く見ていたことだけが原因ではないんだ。実はこの箱を運ぶときには必ず棒で運ぶようにと方法が定められていた。(出エジプト 25:14 にあるよ！)

ダビデは熱心に神様を求めたけど、神様の言っていることを無視してしまったんだね。神様のことばを真剣に受け止め従うことは、私たちにとってもチャレンジだね！今日は何が従うことになるか、みことばから受け取ろう！

2021/5/16(日)

## Ⅰ 歴代誌 14 章

ペリシテ人との戦いは士師の時代から、イスラエルにとって最大の難題としてあり続けました。そんなペリシテ人に対してどのように戦うべきか、ダビデは神様に念入りに尋ね、神様の命じたとおりに戦ったダビデは、勝利を収めました。

ダビデは、ペリシテ人の攻撃のたびに、神様にどうするべきか、尋ね求めました。神様に信頼していたダビデは、神様に聞き従えば必ず勝利を得られると確信していたんだね。

私たちの毎日の生活にも、困難や葛藤、戦いとも思える出来事があるかもしれません。その時私たちは、神様に聞くという選択をすることができるのでしょうか。今日一日、目の前のことを勝ち取るために、どうすべきなのか、祈って聞いてみよう！